3　技術提案書の提出者を選定するための基準
⑴　同種又は類似役務の実績（必ずしも同一件名である必要はない。）
同種又は類似役務とは、以下の項目①から⑤の全ての実績（同種又は類似役務のいずれかの実績による組合せ）である。（例　同種役務①、②、③と類似役務④、⑤の組合せ）
同種役務
①　新幹線鉄道の高架橋等構造物のスパン割
②　新幹線鉄道の高架橋等構造物の一般図作成
③　新幹線鉄道の高架橋等構造物の設計協議図書の作成
④　鉄道のシールドトンネルの概略設計又は詳細設計
⑤　鉄道の開削トンネルの概略設計又は詳細設計
類似役務
①　鉄道の高架橋等構造物のスパン割
②　鉄道の高架橋等構造物の一般図作成
③　鉄道の高架橋等構造物の設計協議図書の作成
④　道路のシールドトンネルの概略設計又は詳細設計
⑤　道路の開削トンネルの概略設計又は詳細設計
⑵　参加表明者の資格及び専門技術力並びに配置予定技術者の資格、専門技術力及び専任性
⑶　当該役務の実施体制
4　技術提案書を特定するための評価基準
ア　技術者の経験及び能力
配置予定技術者の同種又は類似役務の経験、資格、専門技術力、情報収集力及び専任性
イ　ヒアリング
専門技術力、取組み姿勢及び意思疎通力
5　手続等
⑴　説明書の交付　説明書は、独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構ホームページからダウンロードするものとする。なお、インターネットに接続できない場合は、以下の交付場所でも交付する。
ア　交付期間
平成24年12月５日（水）から平成25年２月19日（火）までの休日（行政機関の休日に関する法律（昭和63年法律第91号）第１条第１項に規定する行政機関の休日。以下同じ。）午前10時から午後４時まで。
イ　入手方法
独立行政法人　鉄道建設・運輸施設整備支援機構ホームページの「調達情報／入札公告等・入札見積結果（役務）／公募型プロポーザル方式」で入手可能。
ウ　交付場所
〒060―0002 札幌市中央区北２条西１丁目（マルイト札幌ビル）　独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構鉄道建設本部　北海道新幹線建設局　契約課契約係
電話011―231―3489　ＦＡＸ011―251―6841
メールアドレスkeiyaku.spp@jrtt.go.jp
⑵　参加表明書の提出方法　参加表明書は、電子入札システムにより提出すること。
ただし、参加表明書のファイル容量が１ＭＢを超える場合又は１⑸により契約担当役の承諾を得た場合は、受付場所へ持参、郵送（書留郵便に限る。）、電送又は電子メールにより行うこと。（電送又は電子メールによる場合は着信を確認すること。）
なお、提出書類は参加表明書を１頁とした通し番号を付するとともに全頁数表示すること。（頁の例　１／10～10／10）
ア　受付期間
㋐　電子入札システムによる受付期間（郵送、電送又は電子メールによる場合も同じ）
平成24年12月５日（水）から平成24年12月21日（金）までの休日を除く毎日、午前９時30分から午後５時まで。
㋑　持参による受付期間
平成24年12月５日（水）から平成24年12月21日（金）までの休日を除く毎日、午前10時から午後４時まで。
イ　受付場所　５⑴ウに同じ。
⑶　技術提案書の提出方法　技術提案書は、電子入札システムにより提出すること。ただし、技術提案書のファイル容量が１ＭＢを超える場合又は１⑸により契約担当役の承諾を得た場合は、受付場所へ持参、郵送（書留郵便に限る。）、電送又は電子メールにより行うこと。（電送又は電子メールによる場合は着信を確認すること。）なお、提出書類は技術提案書を１頁とした通し番号を付するとともに全頁数表示すること。（頁の例　１／10～10／10）
ア　受付期間
㋐　電子入札システムによる受付期間（郵送、電送又は電子メールによる場合も同じ）　平成25年１月10日（木）から平成25年２月20日（水）までの休日を除く毎日、午前９時30分から午後５時まで。
㋑　持参による受付期間　平成25年１月10日（木）から平成25年２月20日（水）までの休日を除く毎日、午前10時から午後４時まで。
イ　受付場所　５⑴ウに同じ。
6　その他
⑴　手続において使用する言語及び通貨
日本語及び日本国通貨に限る。
⑵　入札保証金及び契約保証金
ア　入札保証金　免除
イ　契約保証金　請負金額の10分の１以上（保証金納付場所　三井住友銀行ベイサイド支店）。また、有価証券等の提供又は銀行若しくは保証事業会社（公共工事の前払金保証事業に関する法律（昭和27年法律第184号）第２条第４項に規定する保証事業会社をいう。）の保証をもって契約保証金の納付に代えることができる。なお、公共工事履行保証証券による保証を付し、又は履行保証保険契約の締結を行った場合は、契約保証金を免除する。
⑶　品質確保対策　配置予定主任技術者の手持ち業務に、機構発注の低入札業務がある場合は、当該技術者の手持ち業務量の制限を当初の設定から半減させた量にするとともに、業務の履行期間中も手持ち業務量の制限が継続的に担保できること。詳細は説明書による。
⑷　契約書作成の要否　要
⑸　当該役務に直接関連する他の設計業務の請負契約を当該役務の請負契約の相手方との随意契約により締結する予定の有無　無
⑹　関連情報を入手するための紹介窓口　５⑴ウに同じ。
⑺　２⑴イに掲げる競争参加資格の認定を受けていない者も５⑵により参加表明書を提出することができるが、その者が技術提案書の提出者として選定された場合であっても、技術提案書を提出するためには、技術提案書の提出時において当該資格の認定を受けていなければならない。
⑻　詳細は、説明書による。
7　契約に係る情報提供の協力依頼　次のいずれにも該当する契約先は、当機構から当該契約先への再就職の状況、当機構との間の取引等の状況について情報を公開することとなりましたので、御理解と御協力をお願いいたします。なお、詳細については、説明書を参照して下さい。
⑴　当機構において役員を経験した者（役員経験者）が再就職していること又は課長相当職以上の職を経験した者（課長相当職以上経験者）が役員、顧問等として再就職していること。
⑵　当機構との間の取引高が、総売上高又は事業収入の３分の１以上を占めていること。
8　Summary
⑴　Subject matter of the contract : Preliminary Design from 310 ㎞ 150 m to 360 ㎞ 723 m of Hokkaido Shinkansen
⑵　Time-limit to express interests by electronic bidding system : 5 : 00 P.M. 21 December 2012 (Time-limit to express interests brought with : 4 : 00 P.M. 21 December 2012)
⑶　Time-limit for the submission of proposals by electronic bidding system : 5 : 00 P.M. 20 February 2013 (Time-limit for the submission of proposals brought with : 4 : 00 P.M. 20 February 2013)
⑷　Contact point for documentation relating to the proposal : Contract Division, Hokkaido Shinkansen Construction Bureau, Railway Construction Headquarters, Japan Railway Construction, Transport and Technology Agency, Nishi-1, Kita-2, Chuo-ku, Sapporo-shi, Hokkaido, 060―0002, Tel 011―231―3489

招　　請

意見招請に関する公示

次のとおり調達物品の仕様書案の作成が完了したので、仕様書案に対する意見を招請します。
平成 24 年 12 月５日
独立行政法人造幣局理事　江口　祐治
◎調達機関番号　561　◎所在地番号　27
○造大第 48 号
1　調達内容
⑴　品目分類番号　73
⑵　購入等件名及び数量　新聞広告　１式
2　意見の提出方法
⑴　意見の提出期限　平成24年12月26日17時（郵送の場合は必着のこと。）
⑵　提出先　〒530―0043 大阪市北区天満１―１―79　独立行政法人造幣局総務部経理課契約担当　小村　吉孝　電話06―6351―5463